

# 美しい 県土づくりNEWS



2009年  
9月

岩手県県土整備部  
手づくり広報誌 62号  
平成21年9月16日発行  
編集 県土整備企画室

黄金の國、  
いわて。

買うなら岩手のもの  
**いわて**



いわて・平泉  
観光キャンペーン

## 目次

- 2 遠野第二ダムのコンクリート本体打設が完了
- 3 崩落した祭時大橋の一部を一関市が保存
- 6 平成21年度『いわての川づくり研究会』を開催しました
- 8 「住ま・エネフェスタ2009」を開催しました
- 9 土砂災害写真パネル展を開催しました
- 10 『地域ITSフォーラム』が開催されました
- 11 第2回岩手県屋外広告物コンクールを実施しました
- 12 国道342号須川～真湯間の全面通行止めを平成22年6月に解除
- 14 親子で見るダムの現場
- 15 村道茨島土沢線が全線開通(滝沢村)
- 16 はい！こちら『はり紙バスターズ』です。
- 17 いわて花巻空港スカイフェスタ2009開催

## 遠野第二ダムのコンクリート最終打設が完了！！ ～県内15基目の治水ダムの建設が着々と進んでいます～

平成21年9月8日に遠野第二ダムの本体コンクリート打設が完了しました。  
 今後は、ダムの天端橋梁の架設を行い、来年度には周辺の舗装やフェンス工事、試験湛水などを経て、平成22年度に事業完了となる予定です。

150トンクレーンによる生コンの運搬



打設完了！！バンザイ三喝！！



最終打設したコンクリートの前で記念撮影



工事関係者全員で記念撮影

# 遠野第二ダム of コンクリート本体打設が完了！！

河川課

花巻総合支局土木部 遠野土木センター

県が遠野市で整備を進めている遠野第二ダムで、平成21年9月8日にダム本体のコンクリート最終打設を行いました。

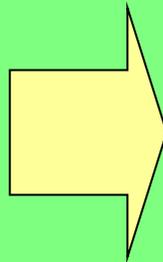
遠野第二ダムは、堤高23m、堤体積約22,000<sup>・</sup>と小さな重力式コンクリートダムで、平成19年6月21日の起工式を皮切りに、平成20年5月27日の初打設式、同6月16日の定礎式、9月30日の1万<sup>・</sup>達成式を経て、この度、ダム本体のコンクリート打設が完了しました。

遠野第二ダムは、治水ダムとしては小さなダムですが、遠野市の市街地から近いところで建設を進めており、現場見学会も開催しておりますので、この機会に是非ご覧ください。

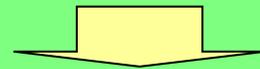
## ◆◆◆ 本体コンクリートの最終打設の流れ ◆◆◆



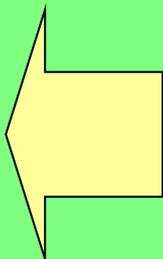
生コンをバケツに入れてクレーンで吊り上げます



所定の位置で準備オーライ



忘れずにちゃんと締め固めます



最終打設完了！バンザーイ！

## ◆◆◆ 遠野第二ダムの機能 ◆◆◆

### ～洪水調節機能～

遠野第二ダムは概ね100年に1回程度の規模の雨で発生すると考えられる100<sup>・</sup>/sの洪水流量のうち、10<sup>・</sup>/sを来内川に流し、残りの90<sup>・</sup>/sを洪水吐トンネルにより猿ヶ石川に直接流します。

### ～河川環境の保全機能～

来内川において、日照りなどで川の水が少なくなる時期に、ダムに貯めておいた水を流すことにより、動植物の生息や景観の保全に寄与するとともに、かんがい用水に必要な水を確保します。

# 崩落した祭時大橋の一部を一関市が保存

～平成20年岩手・宮城内陸地震の災害遺構として～

## 一関総合支局土木部

平成20年岩手・宮城内陸地震で崩落した国道342号祭時大橋について、県では、橋台2基と秋田側橋脚1基を残し、全て撤去することとしていましたが、一関市から「橋梁上部工の一部を残せないか」という保存の要請を受け、その可能性を検討して来ました。

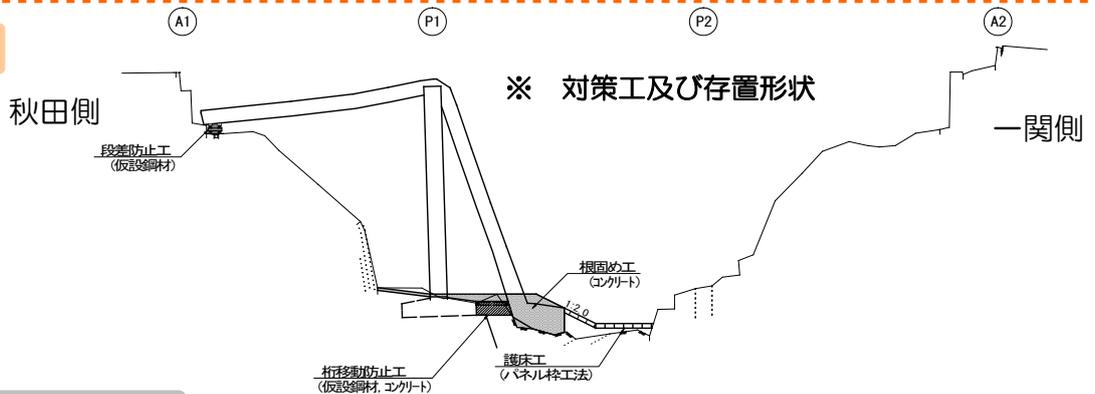
検討の結果、河床変動を防止する対策工事などを行うことで、安定した状態で一部存置できることが判明したことから、結果をもとに一関市と協議し、一部存置した施設を一関市が管理していくことで、橋梁上部工の一部を残すこととしました。

一関市では、今後、駐車スペースや見学エリア等を整備し、災害遺構として保存していくとのことです。

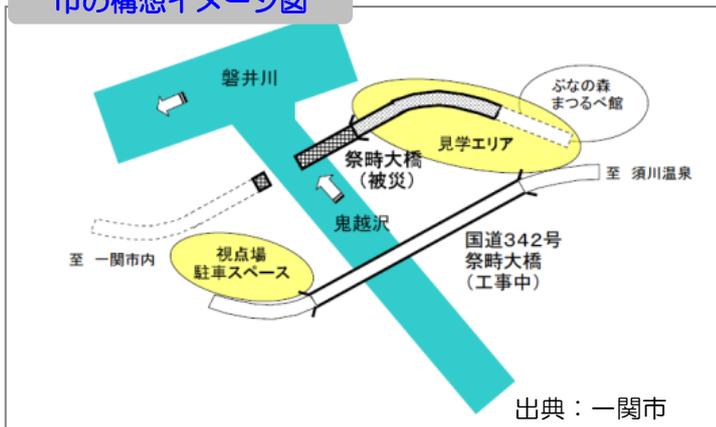
### 撤去前



### 撤去後



### 市の構想イメージ図



# ～ 祭時大橋の被災メカニズム ～

国道 342 号祭時大橋被災状況調査検討委員会報告より



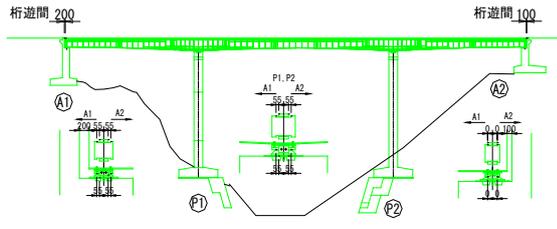
国道 342 号祭時大橋は、岩手・宮城内陸地震により落橋という、橋梁被害の中で最も深刻は被害を受けました。主な被害は、秋田側の橋台 (A2 橋台) と橋脚 (P2 橋脚) の約 11m の移動、一関側の橋台 (A1 橋台) パラペットの破断、一関側の橋脚 (P1 橋脚) の 3 分割による崩壊、主桁の破断・落下などで、過去にも類を見ない落橋の形態となりました。

県では、落橋した祭時大橋について、被災メカニズムの解明及び復旧に当たっての技術的配慮事項の抽出を行うため、学識経験者で構成した「国道 342 号祭時大橋被災状況調査検討委員会」(以下「委員会」) を設置しました。

委員会では、被災状況の詳細調査、測量調査、ボーリングなどの地質調査、橋梁各部位・部材の耐力検討などの詳細調査を行い、さらにそれらを総合化することにより被災メカニズムの推定を行いました。

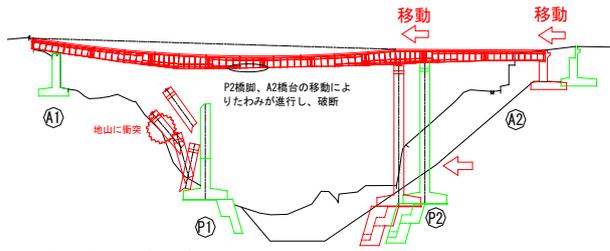
この結果、落橋の原因は、秋田側の橋台 (A2 橋台) の地盤が約 11m 移動したことにより上部工 (橋台・橋脚の上に載っている部分) が押され、この移動の力によって、一関側の橋脚 (P1 橋脚) 頭部が破壊し、支えを失って上部工がたわみ、さらに地盤が上部工を押し続けた結果、主桁を破断して落橋したとの結論に至りました。

## STEPOC(地震前)



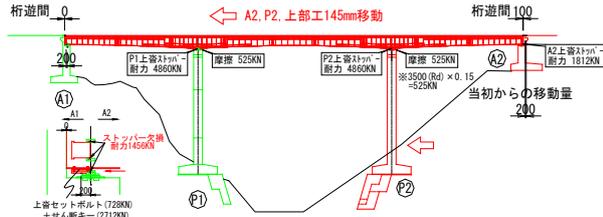
・P1 橋脚支承の遊間寸法は、サイドブロック跡が上沓の中間位置にみられるため、両側 55mm 程度と判断。

## STEP5



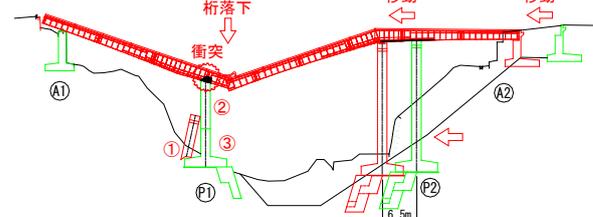
・地盤の移動が継続  
 ・主桁のたわみが進行し、主桁が破断  
 ・P1 橋脚①ブロックが落下し、斜面に衝突、現在の位置に移動

## STEP1



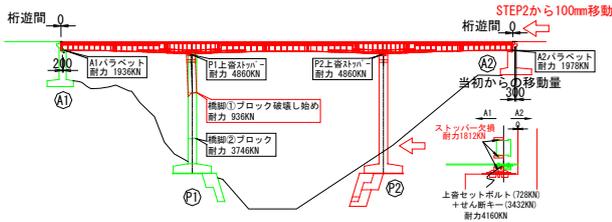
・地盤の移動が継続し、A1 橋台の上沓ストッパーが欠損  
 ・A1 橋台主桁端部遊間がゼロになる  
 ・主桁の移動による変位が支承を介して P1 橋脚頭部に伝わる

## STEP6



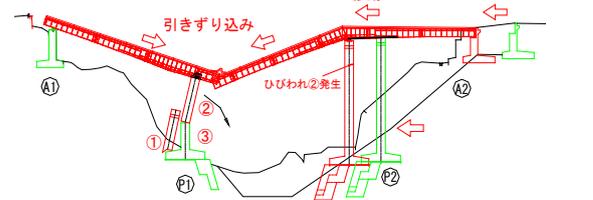
・地盤の移動が継続  
 ・P1 橋脚②ブロックの天端に主桁が衝突  
 ・主桁の衝突痕から幾何学的に、P2 橋脚、A2 橋台の位置および主桁の形状を推定 (P2 橋脚は移動の途中)

## STEP2



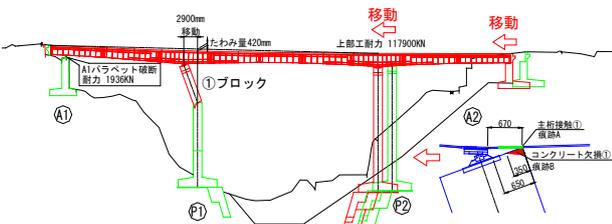
・地盤の移動が継続し、P1 橋脚頭部の変位が大きくなり、P1 橋脚の最小耐力の①ブロック部で破壊し始める  
 ・A2 橋台上沓ストッパー欠損  
 ・主桁は A1 橋台パラベットを押す

## STEP7



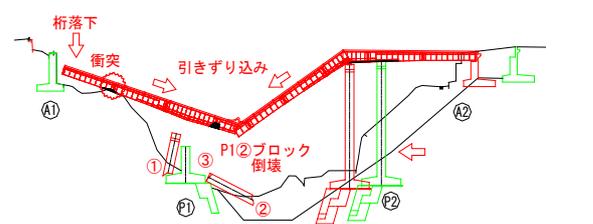
・地盤の移動が継続  
 ・主桁は破断箇所を中心に引きずり込まれるように落下  
 ・主桁の衝突による P1 橋脚②ブロックの破壊、A2 橋台側へ転倒  
 ・P2 橋脚にひび割れ②発生

## STEP3



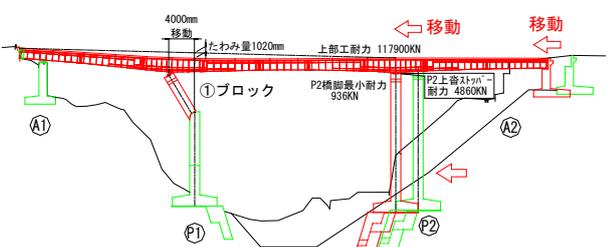
・地盤の移動、P1 橋脚①ブロックの破壊が進み、P1 橋脚天端が主桁に接触  
 ・主桁は A1 橋台パラベットを破断し、押し込む

## STEP8



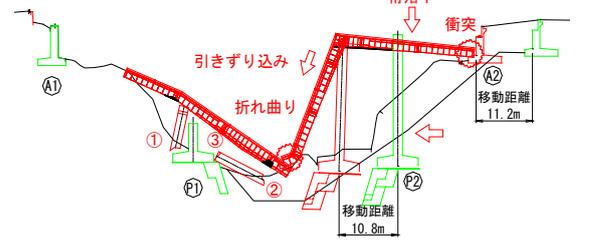
・主桁の引きずり込まれるような落下により A1 橋台側の桁端が落下し、斜面に衝突し変形  
 ・A1 橋台桁端部が地山に衝突  
 ・地盤の移動の継続は不明

## STEP4



・地盤の移動、P1 橋脚①ブロックの破壊が進み、P1 橋脚天端が上沓に接触  
 ・主桁は P1 橋脚の支えを失い、地盤が移動を続けているため、主桁に下にたわむ方向に力が伝わった

## STEP9



・主桁の引きずり込みにより、A2 橋台桁端落下  
 ・主桁の落下による主桁折れ曲り

## 平成21年度『いわての川づくり研究会』を開催しました！

河川課

県では、平成21年8月20日、21日の2日間、『いわての川づくり研究会』を開催しました。

研究会では、国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 流域管理研究官 藤田光一氏をお迎えし、八幡平市の矢神川における現場講習会、川づくりに関するご講演をいただきました。また、そのほかにも県内の多自然川づくり事例発表や、平成21年河川功労賞を受賞された『長内川川の会』の活動状況報告、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所の『北上川自然再生事業』の事例紹介などを行いました。本研究会を通じて、多自然川づくりがより一層推進されることが期待されます。

### ◆ 現場講習会（一級河川米代川水系矢神川）

講師／国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部/流域管理研究官 藤田光一氏

現場講習会は、平成19年災一級河川矢神川河川等災害関連事業（八幡平市）の現場で実施しました。本事業は、「多自然川づくりアドバイザー制度」を活用して藤田研究官からアドバイスを頂き、河道計画を立案したもので、今回の現場講習会では、完成後の矢神川について評価いただくとともに、多自然川づくりについてご指導を頂きました。



一級河川矢神川（八幡平市）

現場講習会の状況（中央が藤田研究官）



#### <現場講習会における藤田研究官からのアドバイスの内容>

- 多自然川づくりの一つの目標は、工事した川に見えないこと。
- 川に癖付けするときは、平面形も見ながら、川の動きを読んで大胆に！
- 護岸の直線部のところにランダムに石を寄せることは大事。
- 自然河川には一様な勾配の法面はない。
- 内岸の護岸が必要ない箇所は、土羽でよい。
- 護岸の材質・構造・明度・天端や水際の処理を良く考える。安易に緑化ブロックとしない。
- 護岸天端の覆土は、よりラインを目立たせないように、ふんわりと！
- 覆土する土は、現地の表土を使用する。
- 河床材の動き方、覆土部の植生回復状況の経過観察。
- 良いところ、課題が残るところから、具体的な情報やノウハウを引き出し、次の現場に活かす！

## ◆ 第1部 多自然川づくり事例発表会

県内で実施している多自然川づくりの事例発表会を行いました。計画段階の事例、地元協働による事例、多自然アドバイザー制度を活用した事例、完成後のモニタリング事例など、内容は多岐にわたり、各現場の多自然川づくりの参考となる事例が発表されました。優秀賞を受賞した矢神川、盛川の事例は、10月26日～27日に仙台市で開催される東北ブロック会議で、本県代表として発表する予定となっています。

また、平成21年河川功労賞を受賞した長内川川の会からの活動報告として、川まつりの状況、ゴミ拾い、支障木伐採等の官民協働の川づくりについて発表いただきました。

### ◎発表議題

NO.	論 題 名	発 表 者
1	雪谷川改修事業後の環境調査結果から	二戸地方振興局土木部 主任 對馬 豪敏
2	猿ヶ石川安居台地区河川改修における環境調査と川づくりについて	県南広域振興局花巻総合支局遠野土木センター 技師 館向 博基
3	矢神川災害関連事業 ～多自然川づくりの取り組み～	盛岡地方振興局土木部岩手出張所 主査 吉田 健一
4	二級河川盛川における漁協と協同した川づくりについて	大船渡地方振興局土木部 技師 鈴木 英彰
活動報告	【川と地域の関わり】 長内川に親しもう	長内川川の会 事務局長 上山昭彦 氏



## ◆ 第2部 川づくり講演会

### 【川づくり事例紹介】 ～北上川自然再生事業～

東北地方整備局岩手河川国道事務所工務第一課 計画係長 大菅貴広 氏

和賀川合流点部で実施される北上川自然再生事業の事例紹介。和賀川合流点部では、河道変遷に伴い、陸地化、樹木化が進行した影響で、外来種のハリエンジュの繁茂、生息範囲が拡大していましたが、本事業で礫川原を再生しようとするもので、県内の河川においても大変参考となりました。

### 1 【川づくり講演会】

演 題：中小河川の川づくり技術の最近の動向

～現況の川を丁寧に広げることから考える川づくりの意義と課題～

講 師：国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部流域管理研究官 藤田光一 氏



#### ～プロフィール～

・1958年東京生まれ  
・多自然川づくり研究会メンバー  
・1983年旧建設省土木研究所入省。  
国土技術政策総合研究所河川環境  
室長、環境研究官を経て、現在、流域  
管理研究官を務めている。

講演会では、県、市町村、設計コンサルタント、建設業者等100人以上の参加をいただきました。講演会終了後のアンケートでは、多自然川づくりについて理解が深まったなどの意見が寄せられ、大変好評でした。

#### 講演会より

- 「何が大事か？何を守りたいのか？何を残したいのか？」
- 「最善、次善、次々善、次々々善……」と丁寧に依りていくこと
- 標準断面の呪縛。標準断面は必要河積拡大量。そのとおりにするものではない。標準断面に使われない。使いこなす。
- 現有環境資源を活かした空間デザインができるかどうか。
- やはり、川にはスペースを！
- 植生などを管理する労力の増大をどう考えるか。
- インパクトレスポンスの読み込みは河川技術者の生命線。
- 治水技術としての合理性の追求が多自然川づくりにつながることが結構ある。
- 地域にとって大事な川になっていくかどうか？

# 「住ま・エネフェスタ 2009」を開催しました！！

～3日間で約1万5千人のお客様にご来場いただきました～

建築住宅課

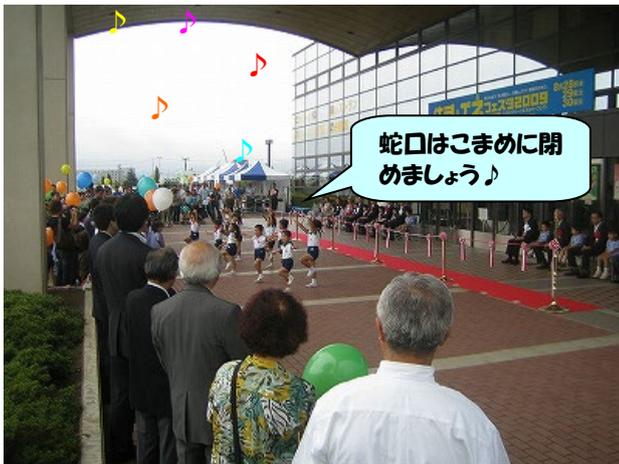
住まいとエネルギーの総合イベント「住ま・エネフェスタ 2009」を、8月28日(金)～30日(日)の3日間、盛岡市アイスアリーナにて開催しました。

今年は、「見つめよう！私の暮らし。行動しよう！！地球のために。」をテーマに、身近なところから自分の生活を見直し、地球環境にやさしい暮らしをしていただきたいという願いを込めて開催しました。

3日間で、延べ15,049人の方々にご来場いただき、住まいやエネルギーの最新情報に触れていただきました。たくさんのご来場、ありがとうございました！！

### ◇◇◇ オープニングセレモニー ◇◇◇

ふじみ幼稚園の園児による『ストップ・ザ・温暖化体操』によりオープニングセレモニーが開始され、ご来賓の方々と園児によるテープカットにて、「住まエネフェスタ 2009」が盛大に開会しました。



### ◇◇◇ 会場の展示や楽しいイベントもいっぱい！！ ◇◇◇

会場内・外では、60を越える住まいやエネルギーに関する企業・団体が出展し、趣向を凝らした展示等で来場者の目を楽しませていました。

また、松居棒でおなじみの松居一代さんのトークショーなど、イベントを多数展開し、多くの方々に楽しんでいただきました。





## 土砂災害写真パネル展を開催しました！

～NPO法人いわて防災ネットと協働で開催～

砂 防 災 害 課

平成21年8月31日から9月4日までの5日間、岩手県庁1階県民室で『土砂災害写真パネル展』を開催しました。本パネル展は、県内外で発生した土砂災害や防災関係機関の取り組み等を紹介し、一人でも多くの方々に「防災に対する理解と関心」を持っていただくことを目的として、昨年度に引き続き「NPO法人防災ネットいわて」と協働で開催したものです。

土砂災害は、毎年全国各地で発生し、私たちの生活に大きな影響を与えています。昨今は、局所的な豪雨が頻繁に発生しており、今年は7月の中国・九州北部豪雨や8月の台風9号により、山口県や兵庫県を中心に大きな土砂災害が発生しました。

岩手県においても、過去30年の間に約400件の土砂災害が発生しており、平成14年には台風6号により釜石市松原地区で土石流が発生し、尊い人命が失われました。また、平成20年には岩手・宮城内陸地震により土砂災害が発生し、現在でも懸命な復旧作業が続けられています。

土砂災害の防止を目的とした施設の整備は、全国的に遅れているのが実態で、本県も例外ではありません。県内には土砂災害危険箇所が14,348箇所もあり、住民が安全かつ安心して暮らせるようになるには、まだまだ時間がかかります。

こうしたことから、土砂災害から尊い人命を守るには、行政と住民が互いに協力し合い、「有事の際に住民自らが判断し、自主的に避難する体制」を築くことが必要不可欠です。

来年度もパネル展を開催予定ですので、是非ご来場下さい。

### 展 示 内 容

- ・ 岩手の地質、土砂災害の前兆現象
- ・ 「岩手・宮城内陸地震」の被災状況と応急対策
- ・ 県内外で発生した土砂災害の写真(がけ崩れ、土石流、地すべり等)、
- ・ 気象台と連携した土砂災害警戒情報の概要、土砂災害防止法の概要(ビデオ放映) など



展 示 の 様 子



中国・九州北部豪雨による被災状況  
(展示写真より：山口県写真提供)

### パネル展に関するお問い合わせ

- ◆ 県庁砂防災害課(土砂災害対策担当) TEL: 019-629-5922・5923
- ◆ NPO法人防災ネットいわて TEL: 019-643-8890

## 『地域ITSフォーラム』が開催されました!!

### 道路建設課

平成 21 年 9 月 10 日 (木)、盛岡市の「サンセール盛岡」において『地域ITSフォーラム』が開催されました。当フォーラムは財団法人岩手県土木技術振興協会が主催し、岩手県県土整備部の後援で行われ、自治体や警察職員、民間の土木系コンサルタントなど 110 名が参加しました。

当日は、お二人の講師の方から、今後の ITS の展開や地域に根ざした ITS についての基調講演があり、また、県内での ITS 事例紹介や「岩手における ITS の現状と普及拡大に向けて」と題し、道路利用者、交通管理者、道路管理者を含めたパネルディスカッションが行われました。

### <基調講演>



『ITSの新たな展開 - スマートウェイを中心として-』  
国土交通省国土技術政策総合研究所 ITS 研究室室長 畠中秀人氏



『草の根 ITS の推進 - 簡易型の対向車接近表示等  
安価に整備できる ITS の中山間地への応用-』  
高知工科大学地域連携機構地域 ITS 社会研究室室長/教授 熊谷靖彦氏

### とこで...ITSとは?

#### ITS (Intelligent Transport System: 高度道路交通システム)

IT を利用した輸送効率の向上、道路交通を快適にするための交通システムです。  
身近なところでは、道路情報提供システム、バスロケなども含まれます。

基調講演での講師の畠中 ITS 研究室長の言葉を引用すると...

「道路をできるだけうまく使おう」「道路情報を賢くしよう」というのが ITS です。



### <事例紹介>



#### 【46 ナビHP】

<http://akita-road.thr.mlit.go.jp/r-46navi/>

↑ 興味のある方はどうぞ!



『半島路線における ITS の技術の活用事例』  
金石地方振興局土木部 土佐主任



対向車が来ると、  
電光掲示板で  
お知らせしてく  
れます!

『国道 46 号における道路情報提供 (46 ナビ) について』  
岩手河川国道事務所 野呂副所長

### <パネルディスカッション>



活発な意見  
交換がなされ  
ました。

『岩手における ITS の現状と普及拡大に向けて』

### <現地視察>

翌日 9 月 11 日 (金) には講師の畠中室長とともに一般県道大川松草線 (岩泉町) において岩手土木事務所、道路建設課、道路環境課が「ITS の活用」についてご教授いただきました。



【現場視察状況】  
一般県道大川松草線 (岩泉町)

## 第2回岩手県屋外広告物コンクールを実施しました！

## 都市計画課

県では、昨年度に引き続き、盛岡市及び岩手県屋外広告美術業協同組合と協同し、景観や街並みと調和した、優れた屋外広告物を表彰することで、より美しい看板の設置を奨励し、岩手の景観の魅力を更に高めることを目的に、屋外広告物コンクールを実施し、9月10日に表彰式を行いました。

今年度、受賞された作品をご紹介します。

※ 9月10日は「屋外広告物の日」です

- ◎ 応募・推薦期間 平成21年6月1日（月）～平成21年8月7日（金）
- ◎ 応募・推薦数 広告景観部門62点／デザイン部門（一般）7件／デザイン部門（学生）19点

## 【受賞作品】



岩手県知事賞 株式会社北日本銀行（盛岡市）



盛岡市長賞 株式会社光原社（盛岡市）



岩手県屋外広告美術業協同組合理事長賞  
シェルブール（一関市）

## 【広告景観（既設）部門】

※ 広告景観部門の表彰対象者は

優秀賞 合資会社 東家

①設置者、②デザインを行った方、

## 【デザイン部門（一般）】

③施工者となります。

優秀賞 泉谷 祐次（株式会社小泉創芸）

## 【デザイン部門（学生）】

奨励賞 福山 菜穂子（岩手県立不来方高等学校）

奨励賞 清藤 理沙（岩手大学）

奨励賞 高橋 香奈子（岩手大学）

奨励賞 下村 さくら（岩手大学）

奨励賞 邑田 彩（盛岡情報ビジネス専門学校）

対象作品	設置者	デザイン	施工
知事賞 北日本銀行本店前看板 （盛岡市中央通）	㈱北日本銀行	㈱秀光 （神奈川県）	㈱秀光 （神奈川県）
市長賞 光原社モーリオそで看板 （盛岡市材木町）	㈱光原社	柚木 沙弥郎 （東京都）	山口工務店 （盛岡市）
理事長賞 シェルブール店舗前看板 （一関市三関）	シェルブール	森谷 茂樹 （一関市）	森谷 茂樹 （一関市）
優秀賞 九十九草店舗看板 （盛岡市中ノ橋通）	合資会社東家	大場 富生 （盛岡市）	セイム製作工 房 （盛岡市）



## 国道342号須川～真湯間の全面通行止めを平成22年6月に解除！！

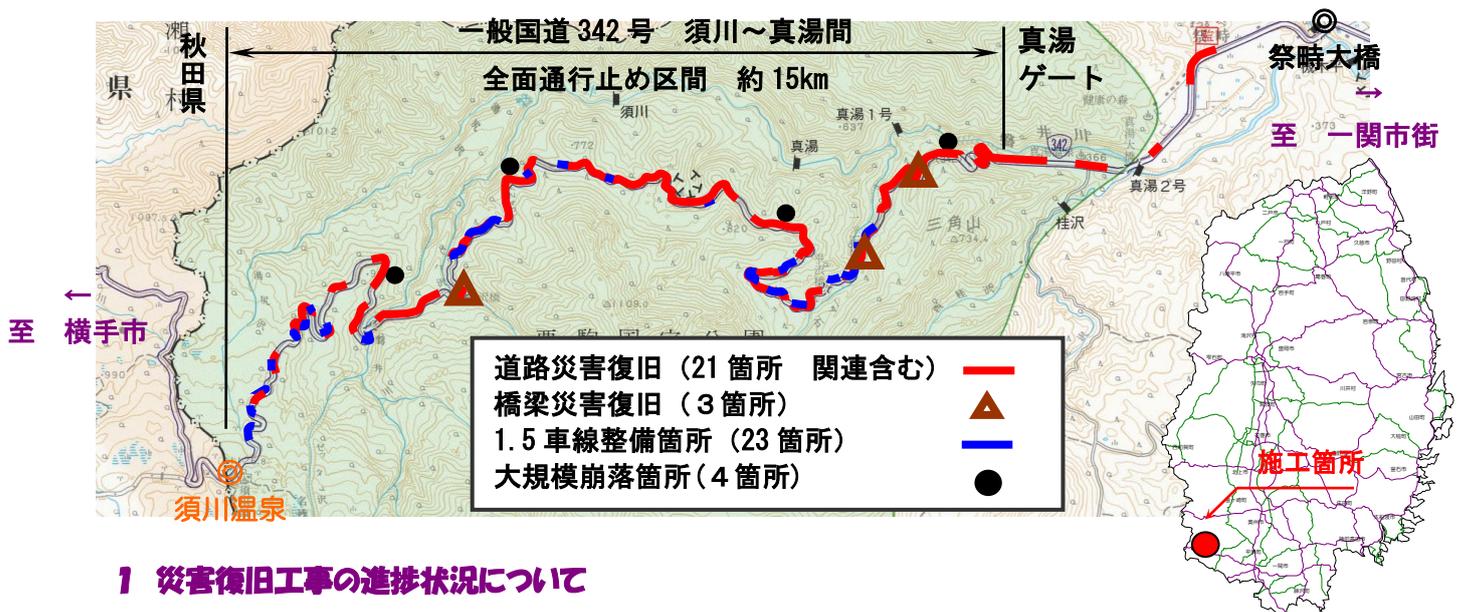
～平成20年岩手・宮城内陸地震の災害復旧工事が着実に進んでいます～

砂防災害課

一関総合支局土木部

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震で大規模な被災を受け、現在も全面通行止めとなっている国道342号須川～真湯間約15kmについて、**平成22年6月に全面通行止めを解除する見込み**となりました。

また、災害復旧の状況について、**10月10日～12日に市民災害研修を開催**し、復旧現場を公開する予定です。あわせてお知らせします。



### 1 災害復旧工事の進捗状況について

大規模崩落箇所4箇所を含む災害復旧事業(21箇所)、橋梁災害復旧事業(3箇所)、1.5車線整備事業(23箇所)を進めており、8月末で災害復旧事業3箇所が完成したほか、年内には一部区間の舗装復旧、谷側法面保護工、交通安全施設等を除いて、年内には災害復旧事業が概ね完成する見込みです。

また、平成21年度の残工事については、平成22年4月から工事着手し、**平成22年6月に全面通行止めを解除、一部片側交互通行に切り替え、供用を開始する見込み**です。

#### ◆◆◆ 市民災害研修の開催について ◆◆◆

国道342号一関市真湯から須川間の災害現場と復旧状況の見学を通じて、防災意識の高揚を図ることを目的に、市民災害研修を開催します。

◇日時:10月10日(土)、11日(日)、12日(月)、◇参加費:無料(食事等は別)

※中型バス1台で一関合庁7時発、須川高原温泉9時着、9～14時は自由時間、須川高原温泉14時発、一関合庁17時着

◇見学場所:茂庭沢、オーレン、烏帽子の2、須川の6(図中の大規模崩落箇所)

◇集合場所:岩手県一関総合支局(竹山町)の駐車場、◇定員:25名(小中学生は保護者同伴)

◇申込み:希望日(第2希望まで可)、住所、氏名、電話、年齢、性別、同伴の有無(申込1件に同伴者1名まで可)を明記し、はがき又はファックスで一関市建設課へ

[一関市建設課:FAX0191-21-8800 ※申込多数の場合は抽選。参加決定者には1週間前までに通知]

◇申込期限:9月25日必着 ◇問合せ先:一関総合支局災害復旧対策課 TEL0191-26-1418



茂庭沢地区



須川の6地区



鳥帽子の2地区

※左：被災直後 右：復旧状況

## 2 1.5車線の道路整備事業について

国道342号の須川～真湯間約15kmは、幅員狭小、急カーブ等が連続する未改良区間が多く、紅葉等の行楽シーズンには車両のすれ違い困難などによる交通渋滞が発生していました。

このため、今回の災害復旧事業にあわせて、局所的な線形改良、待避所の設置等による1.5車線の道路整備事業を実施し、急カーブの緩和や車両のすれ違い箇所の整備など、安全で円滑な交通を確保することとしています。

整備前



整備後（イメージ）



整備前



整備後（イメージ）



# 親子で見るダム現場！！

～築川ダム学習会&付替え道路見学会を開催～

盛岡地方振興局土木部 築川ダム建設事務所

築川ダム建設事務所では、8月7日、10日の2日間、築川流域の親子約40名を対象に『築川ダム学習会&付替え道路見学会』を開催しました。

参加者は、築川ダムの役割や工事工程などについて説明を聞いたあと、ダム上流に位置する根田茂川での生き物調査、トンネル内でのクイズラリー、付替え道路見学などを体験しました。

生き物調査では、採取したヘビトンボやヒラタカゲロウが、きれいな水にすむ生き物であることを確認したり、付替え道路見学では、高さが約60mもある橋の上から景色を眺め、壮大な工事が行われていることを実感している様子でした。

参加した親子からは、「大雨が降ると大変なので、ダムは必要」、「根田茂川がこんなに透き通っているなんて知らなかった」、「見学を通して、地域の川をより身近に感じることができた」などの感想をいただき、ダム建設の必要性はもちろんのこと、川の環境保全などについても理解を深めてもらうとても良い機会となりました。

当事務所では、築川ダムの学習会と付替え道路の見学会を随時実施しています。申し込み希望がありましたら、当事務所までご連絡ください（TEL：019-652-8821）。



## 村道茨島土沢線が全線開通（滝沢村）！！

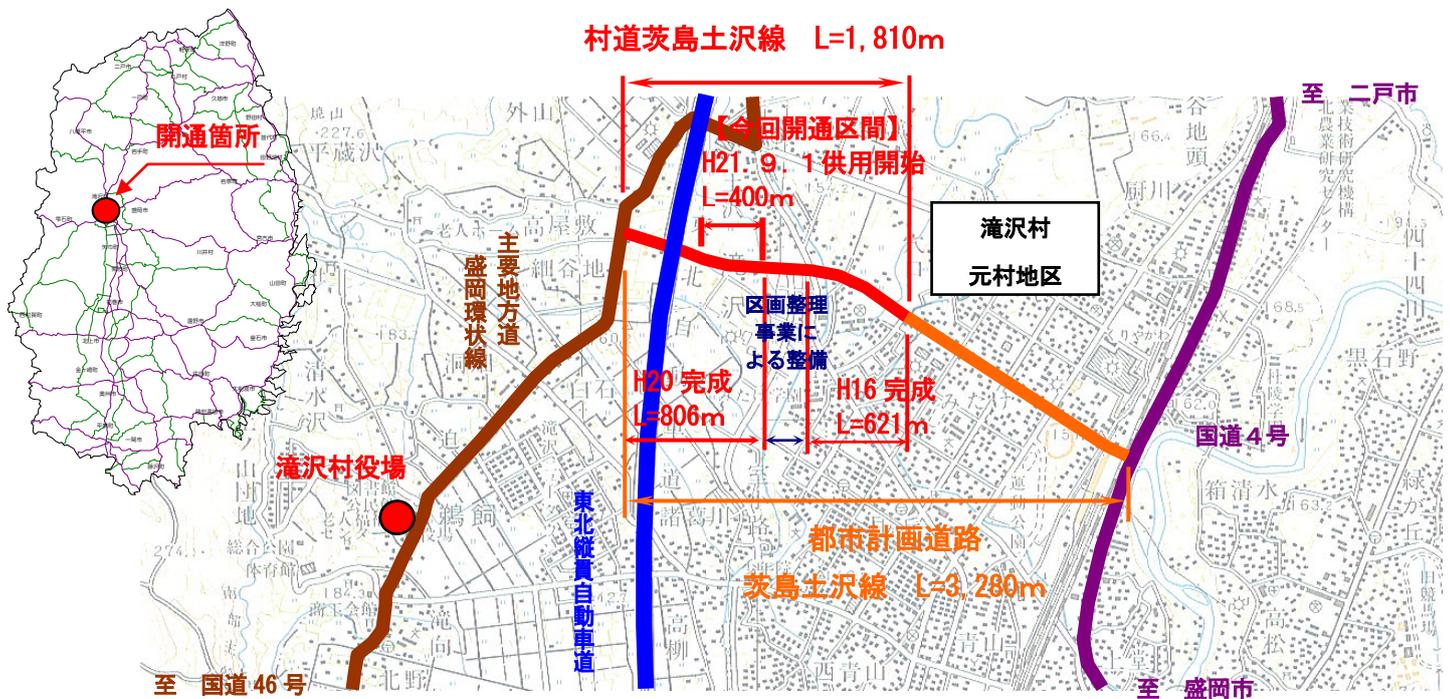
～国道4号と主要地方道盛岡環状線を直結する都市計画道路が全線開通しました～

盛岡地方振興局土木部

滝沢村が平成10年度から事業を進めてきた村道茨島土沢線（都市計画道路村道茨島土沢線）の約1.8kmが平成21年9月1日に全線開通しました。

本路線は、盛岡市厨川の国道4号から滝沢村土沢の主要地方道盛岡環状線を結ぶ路線延長3,280mの都市計画道路であり、沿線は近年、住宅団地の進展や交通量の増加により朝夕の慢性的渋滞が発生し、渋滞解消や交通安全の確保が急務となっていました。

滝沢村の元村地区は、諸葛川、木賊川、市兵衛川の三河川に囲まれ、住宅団地や盛岡北高校、商業施設等が連担して、約1万8千人の住民が生活しており、本路線が全線開通したことで、渋滞の緩和や交通安全の確保が図られ、地域経済への波及効果や地域間交流の促進に大きく寄与するものと期待されています。



## はい！こちら『はり紙バスターズ』です。

都市計画課

県では、平成21年10月1日(木)～10月30日(金)の間「はり紙バスターズ」を募集します！！  
※期間外でも申請があれば受け付けます。



### Q 「はり紙バスターズ」ってなに??

まちの美観を損ねる要因の一つとなっている電柱などへのはり紙は、県の屋外広告物条例に違反しています。この違反はり紙を「ほっておけない!」「自分たちではがそう!」という人たちを、岩手県では『はり紙バスターズ』として認定しています。

いつもはり紙で困っている地区の町内会の皆さん、何かボランティアを始めてみようと思っている方、気軽にできる『はり紙バスターズ』の認定をうけてみませんか?

### Q 「はり紙バスターズ」に認定されると??

県の事務の一部をボランティアで行っていただくことになりますので、活動中の事故に備えてボランティア保険に加入していただきます(保険料は県が負担)。また、はり紙はがしに必要な道具(剥離剤、へら、ゴム手袋、腕章等)をお貸しします。

活動日などの制限はありません。ちょっと手が空いた時間にご自由に活動いただけます。



### Q 活動している人は他にもいるのですか??

今年度は、既に31団体263名の方が認定を受けています。

### Q 問い合わせ先は??

最寄りの振興局土木部か、下記担当まで気軽にお問い合わせください!!

なお、詳細は下記ホームページからもご覧になれます。(岩手県のポータルサイトで「はり紙」で検索!!)

また、盛岡市内については、盛岡市景観政策推進事務局(019-651-4111)にお問い合わせください。

【問い合わせ】岩手県 県土整備部 都市計画課 まちづくり担当

TEL:019-629-5892、FAX:019-629-9137

HP:<http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=784&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784>

※ 紫波町、西和賀町、藤沢町、岩泉町、田野畑村及び普代村は、町及び村に権限が移譲されているため、今回の募集の対象外となります。

**いわて花巻空港スカイフェスタ 2009 開催！！**  
 空港課・花巻空港事務所

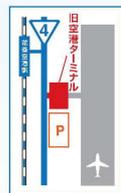


いわて花巻空港  
**スカイフェスタ**  
 IWATE HANAMAKI AIRPORT  
 SKY FESTA  
**2009**

**9月23日** **水**  
秋分の日

10:00  
 ↓  
 15:30  
(小雨決行)

**入場  
 無料**



花巻空港事務所

**旧空港ターミナル(国道4号沿い)▶**

お問い合わせ先：花巻空港事務所（事務局） TEL 0198-26-2016 Mail CF0003@pref.iwate.jp



いわて花巻空港スカイフェスタ2009 イベントスケジュール

	イベント名	イベント内容(見どころ)	イベント予定時間	備考
旧 空 港 タ ー ミ ナ ル エ リ ア ( 国 道 4 号 沿 い )	消防服着せ替えコーナー	消防隊服や消火服などを着て、記念撮影ができます。	10:00 ~ 11:30	
	イベントテント	・新米、農産物の販売 ・餅つき実演、振る舞い餅(11時~12時を予定) ・国内就航地PRコーナー ・台湾PRコーナー ・バザーコーナー(航空関連用品など) ・安比オリジナル商品販売 ほか	10:00 ~ 15:30	中国茶の試飲やプレゼントあり ※一部、今回初めてのイベントテント
	ステージイベント	①太鼓演奏、吹奏楽演奏、キッズヒップホップ ②弦楽ミニコンサート ③ヒップホップ他 ④よさこいソーラン、吹奏楽演奏 ⑤カントリーダンス、スクウェアダンス、スウィングオーケストラ	10:00 ~ 15:00	①10:00~11:00 ②11:00~12:00 ③12:00~13:00 ④13:00~14:00 ⑤14:00~15:00 ※一部、今回初めてのステージ
	花巻文化村体験コーナー	【体験コーナー】※有料 ・スイーツデコレーション製作 ・布ぞうり製作 ・フラワーアレンジメント ほか 【フリーマーケットコーナー】	10:00 ~ 15:30	フリーマーケット出展者募集中 (9/16まで募集) 詳しくは、表面記載のホームページでご確認ください。 ※今回初めてのイベント
	ドーム型ファアファバッテリーカー	ちびっこ用遊具(有料)	10:00 ~ 15:30	※今回初めてのイベント
	アンケートコーナー	アンケート回答者の中から、後日抽選で豪華商品をプレゼント。 ・宿泊付往復旅行券 ・ターミナルビルテナント共通お買い物商品券	10:00 ~ 15:30	◎プレゼント応募条件 イベント当日に新・旧ターミナル両方のスタンプを押すことが条件です。 ※今回初めてのイベント
	遊覧飛行	花巻市内上空を飛行(有料) ※チケットは、先着順に販売します。 (9時30分から販売開始)	10:00 ~ 15:30	飛行時間約10分 大人 4,000円 小人 3,000円
	小型機等の展示コーナー	セスナ機、防災ヘリ、県警ヘリ、アクロバット機(グッズ販売有)、除雪車など	10:00 ~ 15:30	※一部、今回初めての展示
	視聴コーナー	空港関連ビデオ、航空機の写真展示	10:00 ~ 15:30	
	マイカー点検教室	自動車の日常点検実習やちびっ子参加イベント	10:00 ~ 15:30	プレゼントあり
	屋台コーナー	空弁、クレープ、焼きそば、かけそば(うどん)、豚汁、フランクフルト、焼きとうもろこし、ジュース、大判焼き、アイスクリームなど	10:00 ~ 15:30	※一部、今回初めての出店
	管制塔・気象室見学	事前に申込み、応募者多数の場合は抽選により決定します。(申込みは、9/10必着) (当日の受付は、一切行いません。)	10:00 ~ 15:00	見学者募集中 (申込みは、9/10必着) 詳しくは、表面記載のホームページでご確認ください。 ※今回初めてのイベント
	空港内一周バスツアー	バスによる施設見学、最後は滑走路を走行。 (有料一人1回 100円) ※チケットは、先着順に販売します。 (9時30分から販売開始)	10:30 ~ 14:35	4回実施 ① 10:30 - 11:00 ② 11:20 - 11:50 ③ 13:10 - 13:40 ④ 14:05 - 14:35
	化学消防車放水デモンストレーション	1分間に約6,000ℓを放射する化学消防車の放水をご覧いただけます。	12:05 ~ 12:15	
	防災航空隊救助デモンストレーション	岩手県防災航空隊が各種機材を使って、救助活動を実演します。(2回)	12:25 ~ 12:40 14:40 ~ 14:55	1回目 2回目
	アクロバット飛行	日本を代表するエアショーパイロット ディーブブルース 室屋義秀 氏	12:45 ~ 13:00 15:00 ~ 15:15	1回目 2回目
	化学消防車との綱引き	ちびっ子参加による化学消防車との綱引き	13:30 ~ 13:45	子供のみ参加可能
	化学消防車乗車体験	普段乗ることができない化学消防車の運転席は色々な装置が付いています。	14:30 ~ 15:30	子供のみ参加可能 ※今回初めてのイベント
	新 空 港 タ ー ミ ナ ル エ リ ア	定期便航空機	中部3161便(到着)／中部3160便(出発)	9:00 着 発 9:35
千歳2833便(到着)／千歳2830便(出発)			9:50 着 発 10:30	機体 MD-90
伊丹2181便(到着)／伊丹2180便(出発)			11:15 着 発 11:50	機体 MD-81
伊丹2183便(到着)／伊丹2184便(出発)			15:55 着 発 16:30	機体 CRJ-200
航空機見学コーナー		制限区域の一部を開放して、普段とは違った角度から航空機をご覧いただけます。	10:00 ~ 12:00	※今回初めてのイベント
JALコーナー		・パイロット、キャビンアテンダントの制服着せ替え ・JAL便ミニシュミレーター	10:00 ~ 15:30	プレゼントあり
機内持込み制限品展示コーナー		機内持込み制限品の展示	10:00 ~ 15:30	
空の日ポスターコンテスト展示	岩手県立産業技術短期大学校学生によるポスターコンテスト応募作品の展示	終日	※今回初めてのイベント	

※天候や諸事情により、時間・内容の変更及び中止になる場合がありますので、その際はご了承ください。

※ご来場いただく際には、旧空港ターミナルエリア(国道4号沿い)へお越し下さい。

新空港ターミナルエリアへは「無料シャトルバス」を運行しますので、ぜひご利用ください。

※航空スポーツ教室(熱気球・パラグライダー)宮野目小学校 7:30~11:50(お問合せ:花巻市商工会議所 TEL0198-23-3381)